# 経営管理 (Business Administration)

| 専攻 | 選択・必修 | 開設時期 | 単位数 | 授業形態 | 担　当 |
|---|---|---|---|---|---|
| 教養 | 必修 | 1 年後 | 2 | 講義 | 天内和人・藤井達也・松村政宏・野村史郎・ 右田正和他 |

【授業の概要】
技術者として社会で活躍するためには、ただ単に技術のことしかわからないことでは通用しない。この授業では経営管理に関する内容、すなわち金融、財務、人事など、経営者として知っておくべき基礎的ことがらを、西京銀行のスタッフで解説する。

【学修の進め方】
授業は、内容ごとに好適な講師がオムニバス形式で行う。レポートは、一つの内容が終わるごとに提出する。

| 【授業の概要】 | 【授業項目】 | 【内　容】 |
|---|---|---|
| 1 回 | ［序論］オリエンテーション | 今後の授業概要を説明するとともに本講座の意義を伝える |
| 2 回 | ［経営企画・戦略］戦略を立てる | 経営における企業・広報セクションの重要性 |
| 3 回 | 人事戦略、マネジメント、評価 | 採用、人事計画等の企業の人事担当業務について |
| 4 回 | 女性支店長 | 女性支店長の視点からみた支店経営 |
| 5 回 | ライフプラン I | 資産形成の考え方とポートフォリオについて解説 |
| 6 回 | ライフプラン II | 相続・事業承継に関する基本的な考え方と税務関係について解説 |
| 7 回 | ［財務１］決算書の見方と銀行の考え方 | 決算書の仕組みと簿記について、それに対する銀行の考え方について解説 |
| 8 回 | ［財務２］企業会計・キャッシュフロー経営 | 企業会計の基礎とキャッシュフロー経営の勧め |
| 9 回 | ［財務３］　企業格付 | 確率手法を用いた企業格付 |
| 10 回 | ［金融１］マーケットの仕組み | 外国為替市場 |
| 11 回 | ［金融２］マーケットの仕組み（金融システム） | 株式債権市場 |
| 12 回 | ［株式１］ベンチャー精神起業の着眼点・ポイント | 起業家についてベンチャーキャピタルから説明 |
| 13 回 | ［株式２］株式公開 (IPO) と企業価値の創造 | 企業の成長過程として株式公開の実務 |
| 14 回 | ［株式３］経営戦略とＭ＆Ａ、ビジネスマッチング | 企業拡大・継承手段としてのＭ＆Ａ、ビジネスマッチングを学ぶ |
| 15 回 | ［総論］アライアンス経営 | ネットワークの作り方、人脈の活用等について |
| 16 回 | まとめ | 今までの学習事項のまとめを行う |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【到達目標】 | 経営管理に関する内容、すなわち金融、財務、人事など、経営者として知っておくべき基礎的ことがらを理解することができる。 | | |
| 【徳山高専学習・教育目標】 | Ｃ２ | 【ＪＡＢＥＥ基準 1(1)】 | ｄ - ２ｄ |

| | |
|---|---|
| 【評価法】 | まとまった内容ごとに提出されたレポートを１００点満点で評価し、その合計点をレポートの回数で割った値を最終評価とする。なお、提出期限内にレポートが提出されない場合、その回の評価は０点とする。※レポートは以下のことに留意して作成し、提出すること。<br>①レポートはＡ４版１枚程度を目安とする。②レポートの最初に「タイトル」、「専攻」、「氏名」を書くこと。③レポートは、その授業を受け、学んだ内容を「経営管理」の観点に立ち、要点を簡潔にまとめること。このとき、近い将来社会に出る際どのように生かしていくか、自分自身の問題として内容をとらえ、自分の意見も入れておくこと。④論旨が明快で、論理的に書かれていること。⑤文章表現ならびに段落分けや句読点が適切で、誤字脱字のないよう注意すること。⑥提出期限を厳守すること。期限後のものは受け付けない。 |
| 【テキスト】 | 市販のテキストは使わない。資料はその都度配布する。 |
| 【関連科目】 | 本　科：ベンチャー論 (5 年生 )、特別講義 (5 年生 )、建設マネジメント (5 年生 )<br>専攻科：産業論 (1 年生 )、経営工学 (2 年生 ) |
| 【成績欄】 | 前期中間試験【　　】　前期末試験【　　】　前期成績【　　】　後期中間試験【　　】　後期末試験【　　】　学年末成績【　　】 |